

蒲田東特別出張所管内

人口	男	24,061名
	女	22,067名
	計	46,128名

世帯数 29,890世帯

令和5年7月1日現在



- ★発行  
地域力推進  
蒲田東地区委員会
- ★編集  
地域情報紙「かまた東」  
編集委員会
- ★事務局  
蒲田東特別出張所  
蒲田本町2-1-1  
TEL (5713)2001

## 在宅避難に役立つ 知恵

### 避難がベストな選択？

2019年10月12日に上陸した台風19号では、田園調布地区が浸水し、多くの人々が学校などに避難しました。ただ、入れず避難を諦めた人もいたようです。では、避難所には区民のどのくらいが避難できるスペースがあるのでしょうか。大田区地域防災計画によると、区内91箇所の避難所に47,170人、区民の20.2%を収容できることになっています。これは一人分畳1枚で計算したもので、実際に収容できるのは5%くらいの人だと思います。災害が起きても自宅に住み続ける方法を事前に考えることがより現実的です。

私たちは、NPO法人大森コラボレーション(こらぼ大森)と協働で災害に遭っても自宅に住み続けるための知恵をまとめた「在宅避難に役立つ7つのこと」という冊子を作りました。今回は、そのうちの3つについてご紹介します。



### ① 自宅の安全性を確かめておく

在宅避難をするには、建物が無事であることが前提となります。自分が住んでいる家が、地震や台風が起きた時に大丈夫な構造になっているかを知ることが大切です。不安があれば耐震工事を検討しましょう。家具の転倒防止はなかなかできないものです。マジックテープを使う方法を紹介した動画を作りました。右の二次元コードで視聴できます。

自宅の安全を確認後、ほかに心配や危険がないか確認してから、在宅避難を。

いのちに関わる判断、慎重に。

避難警報  
隣家の倒壊  
がけ崩れ



火事  
再び  
大きな揺れが  
くるかも…など

解説動画へGO!



大田区には、耐震コンサルタントの派遣、耐震診断や耐震改修工事費用の一部助成制度があります。詳しくは大田区防災まちづくり課(電話03-5744-1349)に連絡をしてください。

### ② 寝室を自宅で一番安全な場所に

人は寝ている時が最も無防備です。寝ているあいだに大地震が起きたら大変です。部屋の真真中で仰向けに大の字になって周囲を見てください。照明器具は落ちてきませんか。家具は倒れてきませんか。窓ガラスは台風でも破れないですか。災害が起きたらどうなるかを具体的にイメージし、根気よく対策しましょう。

### ③ 頼りになるのはご近所力

私が多くの災害現場を見て分かったのは、ご近所が仲良くしていると適切な対応ができるということです。仲良くするには次の2つがポイントです。

- ・笑顔であいさつ
- ・お土産

皆さんは1分間の法則をご存知でしょうか。人間は初対面の人に「天気の良い日ですね。」などたわいもない言葉を1分間以内



に話しかけると打ち解ける。逆に黙ったまま1分間を超えてしまうとコミュニケーションがうまく取れなくなるのです。まず、こちらから明るく声をかけましょう。

私が、つながりを深めるために行なっているのがお土産です。小さなものでいいんです。近くの人にお裾分けする。ただし見返りを期待しない。これを繰り返すと、5回目くらいから相手もお土産をくれるようになります。これがコミュニケーションを深め、いざという時に助け合う力の第一歩になると思ってやっています。何より、相手が喜ぶ顔が見えることがうれしいですね。

この冊子には、残り4つの知恵が掲載されています。入手を希望する方は、こらぼ大森(電話03-5753-6560)に連絡をしてください。

防災まちづくり研究会 阿部 慶一(防災士)



### 令和5年度の町会活動開始

蒲田二丁目東町会

鴨井 従雄

から、役員一丸で取組みます。

### 蒲田地域リーダー講習会(小学生対象)

本蒲田一丁目町会

鈴木 寛規

政府は、令和三年十月一日に緊急事態宣言を解除しました。3密回避等の基本的対策は、継続がお願いされていますが、徐々に世間に活気が戻っています。町会も三年、活動を制限して来ました。そのため、地域親睦活動が実施できず、環境変化を把握しきれない不安の中で、今年度の事業が始まりました。

例えば、役員と一緒に親子の参加で盛り上がりつついたお祭りで、お神輿を担ぐ子供がいるのが不安です。参加する子供が少ない時は、町会役員が担ぎますが、とても無理です。



子供達が担ぐ光景が役員全員の願い!!

その他の活動でも同様の心配があります。感染症の終息を祈り、町会員のご協力を頂きます。



令和5年度蒲田地域リーダー講習会

大田区では小学五、六年生を対象として、グループ活動などにおけるリーダーを育てるリーダー講習会という事業を毎年行っています。

今年度の蒲田地域の主管は蒲田東の青少年対策地区委員会、私も実行委員のメンバーとして第一回の開講式に行きました。

蒲田地域から多くの五、六年生が参加をし、鈴木区長からの挨拶では程よい緊張の中、しっかりと聞いていました。

その後は校庭に出て大学生・中高生によるアイスブレイク(初対面の人同士を和ませるコ

ミュニケーション方法)をして、初対面同士の緊張をほぐしました。午後は班ごとで共同して班旗を作り、今年度のテーマであるSDGsの勉強を行いました。これから一年を通して、子どもたちが成長していくことを楽しんで見守ってまいります。

### 近所の床屋さん

蒲田一丁目自治会

小林 佳代子

「おはよー」と、毎朝百米程先の床屋さんを手を振る。孫を幼稚園バスに乗せた後の光景だ。彼とは蒲田小・中学校の同年代だが、組が違ったので当時は話したことがなかった。今は、孫を通じた関係。蒲田小学校から下校する孫達に「おかえり」と。ありがたいことだ。

懐かしい店構えのお店は、老若男女・人種を問わず様々な人が顔を出すちょっとしたサロン。コロナ前後で、人との関わり方が変化した今の時代に、こ



小林佳代子さんとうえの床屋店店主

のお店は、安心のコミュニケーションを継続している。それは、彼が誰とでも目を合わせ、マスク越

しても話していたからだと思う。空気を通じてのコミュニケーションがどれほど大事なのか、体現してくれたのだ。幸い修行中の息子さんがいるそうで、うれしい限りだ。コロナ後、このような関係があちこちで広がればいいなと願う私である。

### 母の補聴器

蒲田本町一丁目町会

福島 麻美子



母との散歩で見つけた椿

九十二歳の母が最近補聴器を使い始めた。驚いたのは、高機能な補聴器は、片方だけで数十万円もすることだ。

母とあれこれ悩み、結局サブスク方式にした。これは補聴器を購入せず毎月定額料金を支払ってレンタルするもので、補聴器は、自分のものにはならない。一般的な耐用年数で考えようと購入した方が安い、不要になつた場合に解約でき、機種変更も気軽にできる魅力がある。

会話が聞き取れないと、輪から取り残されたようで寂しい。これからはこのような思いをせず、母には会話を楽しみたいまでも元気でいて欲しい。そして

### 子ども真ん中社会へ

蒲田公団自治会

奥島 君代

新型コロナウイルス感染症の流行から三年余りが経過しました。保育園の生活も大きく影響を受けましたが、子ども達の姿は変わらず、どんな時も明日へのエネルギーで満ちています。

日々の生活は絶え間なく続き、子ども達のそんな姿から、生活に根ざして生きることがどんなに大切であるか教えられました。今年度は感染症予防に努めつつも、人と交流する機会が戻ってきてそうです。こども家庭庁が発足し、子どもを真ん中とした社会構築が進む初年度です。

子どもの存在を地域の宝と感じていただけるよう、地域の皆様のご理解とご協力のもと、積極的に地域交流の場に参加したいです。そして、皆様と子ども達と一緒に笑顔になれる機会を多くもてることを楽しみにしております。



5歳児の作ったこいのぼりが泳いだよ

京浜蒲田公園リニューアル

京浜蒲田町会 宇江 明美

五十年前、私が子供の頃の京浜蒲田公園はブランコや滑り台のある子供が遊ぶ公園でした。夏休みには町会による手作りの花火大会、打ち上げ花火やフィナーレのナイアガラの滝は圧巻でした！毎日遊んだ事、町の催し等楽しい思い出として残っています。ところが、私の息子の頃には改築のため主な遊具が撤去され、ハトぼっぼ公園、タバコ公園と呼ばれ子供には近寄り難い公園になりました。



新しくなった京浜蒲田公園

三年ほど前から区による改良工事計画が始まり、公園に思い出のある私も町会代表として参加しました。今年四月一日、再び子供が集まる公園として生まれ変わりました。オープンの際には開始前から親子連れの長蛇の列で大盛況でした。子供たちの遊び声が飛び交い、子供たちが成長してからも思い出が残る公園であり続けてほしいです。

町内の資源回収

南蒲田二丁目町会 森田 昭源

二月の餅つきに始まり十月の運動会まで町内会には様々な行事・イベントがあります。基本は、年一回実施ですが、毎月行う行事が資源回収です。町内会のリサイクル部長として、トラック手配、回収業者との調整、回収結果の掲示等やることは様々です。



資源回収の様子

回収する物は、新聞・雑誌・段ボール・瓶・アルミ缶で、町内会の所定の置き場に出された物を回収して回ります。毎月第三日曜日に実施しており、時期によっては間隔が開いて、量の多い月があったり、段ボール・雑誌の多い月など、回収量は一定ではありません。

最近では、新たに手伝ってくださる町内会会員も増え、大変な作業も会話をしながら、楽しく行っています。

前出の通り、当町内会では、毎月第三日曜日に資源回収を行っております。町内指定の場所に出していただき、町内会活動に

ご協力お願いいたします。

『町会はいつでも待っていますよ！』

蒲田四丁目町会 神山 慎一

最近、大病をした私に届いた町会長さんからのメッセージです。蒲田氏子青年会の先輩後輩、保護司仲間からも声をかけて頂きました。



温かい笑顔の蒲田四丁目町会役員

その時、私は一人と繋がっている温もり」の安心さと、嬉しさを実感しました。私は以前、社会福祉士として地域包括支援センターに勤務しておりました。

軽度認知症で閉じこもりだった高齢者が、地域の方から体操教室への声掛けをされ、認知症の進行が遅れたことがあります。声をかけていた方は「お互い様。きっと誰かの笑顔の為にしたらいつか自分の笑顔に戻ってくると思うよ」と仰っていました。

また、老いも若きも無理なく繋がる工夫が大切だとも教えていただきました。世の中では生活課題が多様化し、行政等の

専門職だけでは解決し難い事も多くなりました。地域で生活を

する私達が、専門職と協力し、無理なく自分に適した事を出来る範囲で行うことで解決する場合同も沢山あります。

私が地域からいただいたご恩は、先人が育んだ「助け合う」文化や風土を大切に紡ぐ事で、微力ながらお返ししたいです。

イチゴ狩り

南蒲田三丁目町会 秋成 京子

さわやかな風が吹く季節となりました。コロナ禍を経て、今年の二月二十六日、四年ぶりに南蒲田三丁目町会青少年部主催のイチゴ狩りに参加しました。

三崎口から長島農園へ田舎道を進むと、青空に映える富士山が本場に綺麗でした。参加した子供達は、甘くて大きなイチゴを笑顔いっぱい頬張りました。



赤くて大きい 甘いイチゴ！

イチゴ狩り後に歩いた三浦海岸では河津桜や菜の花が満開で、小松ヶ池公園の桜の下で、皆でお弁当を食べました。子供達が元気に遊ぶ姿を見て、このまま

コロナが終息して、穏やかな日々が続くことを心から祈りました。三浦海岸駅では新鮮な野菜、おみやげを買い、無事帰路に着きました。これからも、楽しい町会行事の開催を願っています。

新所長の紹介

蒲田東特別出張所



井上 敬

蒲田東地区の皆様、こんにちは。4月に蒲田東特別出張所の所長に就任しました井上と申します。出張所に着任しまして、地域の皆様とお話する機会も増え、おひとりお一人の取り組みが積み重なることにより、地域社会、この「蒲田東」の賑わい、活気につながっていることを、再確認しているところです。

社会は、大田区も選定された「SDGs未来都市」等、未来に向けて、各種社会課題の解決に向けて動きだしております。この時代の流れに乗り、よりよい地域社会の実現に向け、出張所職員も力を合わせて取り組んで参りますので、よろしくお願い致します。

# リーダー19

## 会長大いに語る 第十回



蒲田二丁目自治会長

小澤 元幸



今年四月、蒲田二丁目自治会長を、前会長の松原弘子氏から引き継ぎました。十三年間会長をやつてこられました、松原前会長、大変お疲れ様でした。

新任の私といたしましたは、皆様のご協力を得ながら自治会を運営したいと思つていきますので、よろしくお願いいたします。さて、私が今のところへ住み始めたのは、昭和二十三年で、蒲田小学校二年の時でした。今は蒲田二丁目ですが、当時は仲蒲田という地名で、終戦間もなく、一帯は焼け野原、家は少なく、空き地にはサツマイモが植わっていました。

東邦医大通りは、舗装されておらず、バスも通っていませんでした。この通りは、子供の遊び場だったことを覚えていますが、私の自宅前からは、蒲田駅の焼

けただれた鉄塔が見えました。

蒲田小学校近くの呑川は、川藨がたなびき、水もきれいでした。川ではうなぎや魚も捕れました。

昭和二十年代の仲蒲田では朝早く大森の海で海苔をとり、生海苔を海苔巻き用のまきすに貼り、空き地につるしていました。干している最中に夕立が来ると大騒ぎになり、縁台将棋をする私たち子供も取り込み作業に駆り出されました。

その頃の遊びは、男子はゴムまりを使った三角ベースボールやメンコ、ペーゴマ、将棋などで、これらで毎日日暮れまで遊びました。女子の遊びは、あまり覚えてません。

その後、この通りは舗装され、バスが通り、空き地にも徐々に家が建てられました。現在では、これ以上建てるスペースがない状態です。防災上の様々な課題も有していると認識しています。



自宅の庭先の君子蘭

## 鬼足袋(オニタビ) 通り由来

地域情報紙 編集委員 佐藤 慎一郎

「鬼足袋通り」この通り名をご存知の方は私を含め、ある程度お歳を召された方ばかりではないでしょうか。

「鬼足袋通り」は、蒲田駅東口から環七の沢田交差点を抜けて大森東口方面へと至る路線です。今では「東邦医大通り」と呼ばれているバス路線の事です。

東邦医大は現在、東邦大学大森病院と呼ばれますが、大正末期の設立時は、帝国女子医専(医学専門学校)と呼ばれていました。私が子供の頃には「バス通り」の通称でしたが、タクシー等の利用時には、「鬼足袋通りを真つづぐ」とか「鬼足袋通りの処々へ」と伝えていました。「東邦医大の通りの...」では長つたらしいので三十年程前までは「鬼足袋通り」で通じたものです。

さて、では何故「鬼足袋通り」と言われるようになったのでしょうか?それはこの通り沿いに寺田淳平商店の「鬼足袋」の製造工場が有ったからです。明治三十年代に静岡から起業し、コールド生地地の足袋を製造販売を行い、西の福助足袋、東の鬼足袋と呼

ばれる程に一世を風靡し、今の大森八中にあたる場所へ大正九年に大規模な足袋工場を設立しました。

国内のトップメーカーとして活躍していましたが、昭和二十年の空襲を機に消滅してしまいました。この「鬼足袋」の名が近年まで通りの名称として残ったのですが、その名も今まさに消えてしまおうとしています。

右の写真は、寺田淳平商店が岩手県の特約店に販売委託した際に配布した「鬼足袋」の百年以上前の引き札(チラシ)です。尚、平成二十四年NHK朝の連続テレビ小説「梅ちゃん先生」の主人公が通った学校が帝国女子医専(医学専門学校)でした。



鬼足袋の引き札

本文作成にあたり『オニタビ通りを行く』著者・廣瀬達志様には参考及び引用のご承諾を戴き有難く厚く御礼申し上げます。

### 編集委員紹介

- 編集委員長 山崎礼子
- 蒲田三丁目町会 山崎礼子
- 副編集委員長 杉山敬次郎
- 蒲田一丁目自治会 杉山敬次郎
- 編集委員

- 東蒲田一丁目町会 笠原信子
- 東蒲田一丁目自治会 田村和夫
- 東蒲田二丁目町会 阿相祐太郎
- 東蒲田二丁目南町会 塩野賢一
- 南蒲田一丁目自治会 大脇多恵
- 南蒲田二丁目町内会 高田和男
- 南蒲田三丁目町会 秋成京子
- 蒲田二丁目東町会 鴨井從雄
- 蒲田二丁目自治会 菊地規起
- 京浜蒲田町会 加藤郁夫
- 蒲田四丁目町会 小倉孝子
- 蒲田本町二丁目町会 遠藤末子
- 本蒲田一丁目町会 鈴木寛規
- 蒲田東口町会 赤沢伸吾
- 蒲田五丁目南町会 佐藤慎一郎
- 蒲田公団自治会 岡崎幸夫
- 蒲田本町一丁目町会 福島麻美子

### 編集室便り

#### 5パトタッチ

令和五年を迎え、コロナがインフルエンザの仲間入りをしました。又、大田区長が松原前区長から鈴木区長へ、東庁舎も塚本前所長から井上所長へ、編集担当も城戸から中村へとパトタッチされました。地球も戦争から平和へとパトタッチされれば良いですね。